科目名	音楽基礎A2							年度	2026
英語科目名	Basic Theory of Music A2							学期	後期
学科・学年	ミュージックアーティスト科 1年次	必／選	必	時間数	30	単位数	2	種別※	講義
担当教員	田熊 知存		教員の実務経験		有	実務経験の職種		作編曲家	

【科目の目的】

ミュージシャンとして必要不可欠な音楽理論の習得を目的とする。音符の読み書き、音程の把握、調性と音階、コードの仕組み、ダイアトニックコード、ドミナントモーションなどの基礎的な音楽理論を学び、より音楽を深く理解し、最終的に実際の作曲やアレンジや演奏に活かせる知識を身につける。

【科目の概要】

音楽理論を習得するためには、一つ一つの授業の内容を正しく理解していく必要がある。授業中に配布される課題に積極的に取り組み、学生同士で教えあうことでさらに理解を深めることができる。不明な部分があれば必ず担当教員に質問し、理解できない状態で授業を進めることの無いようにすること。

【到達目標】

A.コードを理解できる
B.テンションを理解できる
C.非和声音を理解できる
D.ダイアトニックコードを理解できる
E.マイナースケールを理解できる

【授業の注意点】

専門学校は出席率100%が基本であるため、理由のない遅刻や欠席は認めない。
教員の指示がない限り、授業と関係のない携帯電話・スマートフォンの使用を認めない。
授業時限数の４分の３以上出席しない者は定期試験・評価課題を受験することができない。

評価基準＝ルーブリック

ルーブリック 評価	レベル５ 優れている	レベル４ よい	レベル３ ふつう	レベル2 あと少し	レベル１ 要努力
到達目標 A	コードを理解でき、要点を説明できる		コードを理解できる		コードを理解できない
到達目標 B	テンションを理解でき、要点を説明できる		テンションを理解できる		テンションを理解できない
到達目標 C	非和声音を理解でき、要点を説明できる		非和声音を理解できる		非和声音を理解できない
到達目標 D	ダイアトニックコードを理解でき、要点を説明できる		ダイアトニックコードを理解できる		ダイアトニックコードを理解できない
到達目標 E	マイナースケールを理解でき、要点を説明できる		マイナースケールを理解できる		マイナースケールを理解できない

【教科書】

「決定版音楽理論ワークブックポピュラー音楽を完全理解」

【参考資料】

【成績の評価方法・評価基準】

試験・課題 70% 課題毎に提出。検定試験の受験・点数により評価
成果発表 20% 授業内に行われるロールプレイング・グループワークにより評価
平常点 10% 積極的な姿勢

※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。

科目名	音楽基礎A2	年度	2026
英語表記	Basic Theory of Music A2	学期	後期

回数	授業テーマ	各授業の目的		授業内容	到達目標＝修得するスキル	評価方法	自己評価
1	コード①	基本の3和音を理解する	1	3和音	3和音について理解できる		
			2	メジャー	メジャーについて理解できる		
			3	マイナー	マイナーについて理解できる		
2	コード②	基本の3和音を理解する	1	ディミニッシュ	ディミニッシュについて理解できる		
			2	オーグメント	オーグメントについて理解できる		
			3	サスフォー	サスフォーについて理解できる		
3	コード③	基本の4和音を理解する	1	4和音	4和音について理解できる		
			2	7thコード	7thコードについて理解できる		
			3	6thコード	6thコードについて理解できる		
4	コード④	コードの転回形を理解する	1	転回	転回について理解できる		
			2	転回の法則	転回の法則について理解できる		
			3	コード表記	コード表記について理解できる		
5	コード⑤	分数コード、クローズ、オープンコードを理解する	1	分数コード	分数コードについて理解できる		
			2	クローズ	クローズボイシングについて理解できる		
			3	オープン	オープンボイシングについて理解できる		
6	テンション	テンションを理解する	1	9th	9thテンションについて理解できる		
			2	11th	11thテンションについて理解できる		
			3	13th	13thテンションについて理解できる		
7	非和声音(ノンコードトーン)①	非和声音を理解する	1	倚音	倚音について理解できる		
			2	経過音	経過音について理解できる		
			3	刺繍音	刺繍音について理解できる		
8	非和声音(ノンコードトーン)②	非和声音を理解する	1	逸音	逸音について理解できる		
			2	先行音	先行音について理解できる		
			3	掛留音・保続音	掛留音・保続音について理解できる		
9	ダイアトニックコード①	ダイアトニックコードの基本を理解する	1	3和音	3和音について理解できる		
			2	4和音	4和音について理解できる		
			3	表記方法	ローマ数字を使って表記できる		
10	ダイアトニックコード②	ダイアトニックコードの機能を理解する	1	トニック	トニックの機能を理解できる		
			2	サブドミナント	サブドミナントの機能を理解できる		
			3	ドミナント	ドミナントの機能を理解できる		
			1	ドミナント終止	ドミナント終止について理解できる		

11	ダイアトニックコード③	終止形(ケーデンス)を理解する	2	サブドミナント終止	サブドミナント終止について理解できる		
			3	SD-D	SD-Dについて理解できる		
12	ドミナントモーション	ドミナントモーションを理解する	1	強進行	強進行について理解できる		
			2	不協和音の解決	不協和音の解決について理解できる		
			3	Ⅱ-Ⅴ-Ⅰ	Ⅱ-Ⅴ-Ⅰについて理解できる		
13	マイナースケール	３種類のマイナースケールを理解する	1	ナチュラル	ナチュラルについて理解できる		
			2	ハーモニック	ハーモニックについて理解できる		
			3	メロディック	メロディックについて理解できる		
14	後期試験対策	後期試験に向けた対策	1	総合復習	後期に学んだ内容を復習できる		
			2	質疑応答	不明な部分を積極的に学習できる		
			3	模擬テスト	模擬テストに取り組み試験対策できる		
15	1年次の復習	1年次に学んだことを振り返る	1	後期試験の添削	後期試験を見直し、間違えた箇所を自覚できる		
			2	質疑応答	不明な部分を積極的に学習できる		
			3	2年次の目標	2年次の目標を立て、自発的に学習できる		

評価方法：1.小テスト、2.パフォーマンス評価、3.その他

自己評価：S：とてもよくできた、A：よくできた、B：できた、C：少しできなかった、D：まったくできなかった

備考 等